

# IMMORAL DREAMER



18  
禁

GARAKUTA-YA

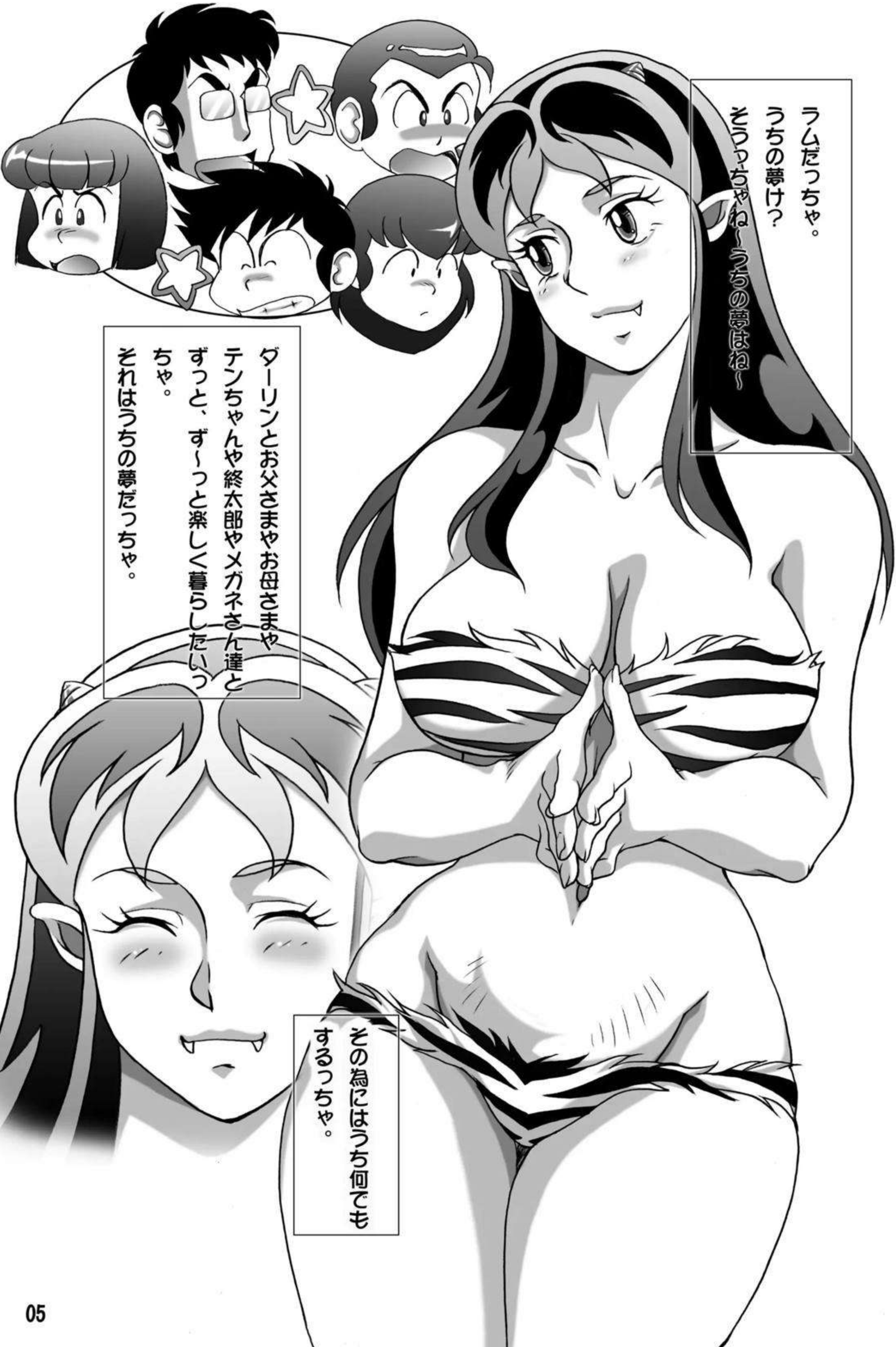
# Immoral Dreamer ☆



**IMMORAL DREAMER**



**garakuta-ya**



ラムだっちゃ。  
つちの夢けっ。  
そいつはさあ〜つちの夢はね〜

ダーリンとお父さまやお母さまや  
テンちゃんや終太郎やメガネさん達と  
ずっと、ずっと楽しんで暮らしたいっ  
ちゃ。  
それはつちの夢だっちゃ。

その夢はみんなの夢  
さあ〜つち。

ある日の放課後

うちは学年主任の先生に  
呼び止められたっっちゃ。

先生の話によると

授業多単位が足りなくて  
落第しそつたと言っ事だっっちゃ。

このままではターリン一人留年してしまっっちゃ。  
そんなのうちは耐えられない。  
だから何とかして助けをくれる様に  
先生にお願いしたっっちゃ。

ターリンの足りない単位を補填する代わりに  
先生が出した条件はうちの体だっっちゃ。

人書のうちを何時もいやらしい舐める様な  
眼つきで見ているこの男の考えそつな事だっっちゃ。

でも夫を救うのは書の役目、うちはこの取引を飲んだっっちゃ  
大好きなターリンと一緒にいる為に……

条件承諾を伝えると先生は直ぐにうちの体を弄りだしたっちゃ。

中年オヤジの汗ばんでロソロソした手が  
うち自慢の美乳をワシ掴むにして  
捏ねる様に激しく揉み込んだっちゃ。

「諸星め、何時もわしを馬鹿にしておっこのがっつり」

クソ、こんな風にアインツに毎日揉まれこるのがっつり」



先生はこの日  
日頃溜め込んだダーリンへの  
根み言をぶつぶつ呟きながら  
うちの胸をねちっこい手付きで  
捏ねくり回し続けたっちゃ。



先生のうちへのセクハラは目を開けず続いたっっちゃ。  
ダーリンや他の生徒に気付かれない様に授業の終わった  
教室で一人、性の居残り補修授業を受けさせられたっっちゃ。

この日は地球人との性器の構造の違いを探る  
と云ってうちの大事な場所を奥の方まで  
丹念に調べられたっっちゃ。  
太くて硬い指が陰唇を掻き分け膣奥深く侵入  
して肉壁を擦り捕る様に愛液を掻き出して  
指に纏わり付いた液を舐めてうちの味を  
確かめていたっっちゃ。

先生はうちの愛液は地球人に比べて粘度が高く  
臭いも味も濃いと言いながら粘つく音をワザと  
たて部屋中に響かせ、羞恥に震えるうちの反応  
を楽しんでいるっっちゃ。  
地球にロボット教師CAO-2よりも酷い奴  
がいるなんて考えてもいなかったっっちゃ。

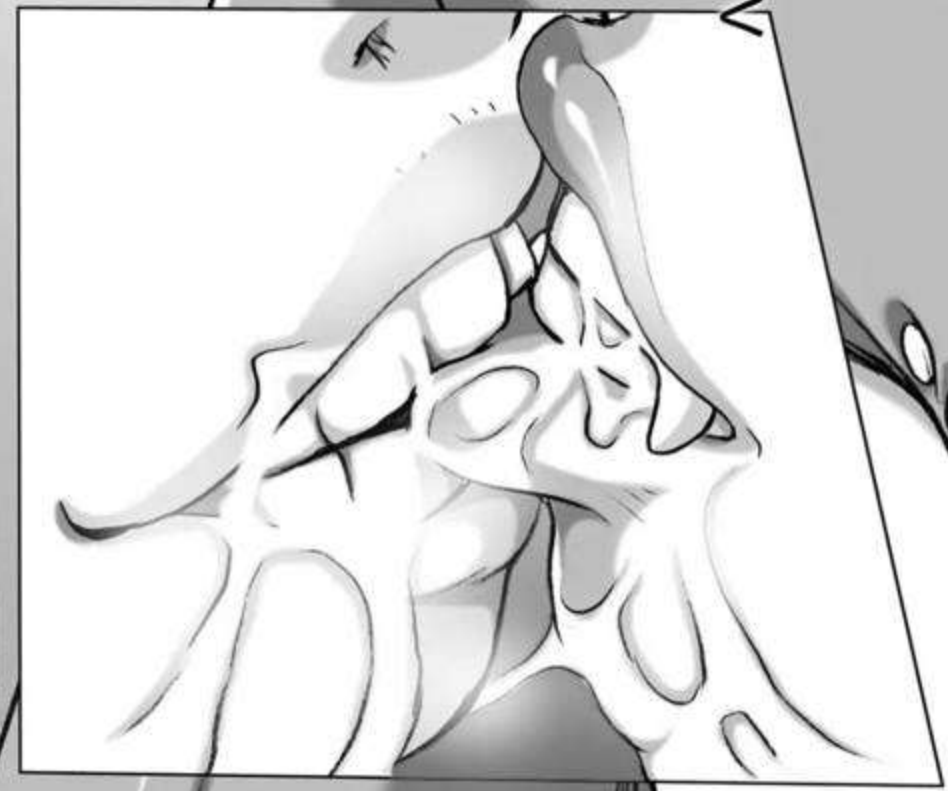
何時もの様に体を弄られていると

突然頭を押さえられ無理やりキスをさせられたっちゃ。

ターリン、うちは良い妻だったっちゃか？

口を無理やり開かせようと這い回る舌はナメツシの様な感触で  
背中に悪寒が走ったっちゃ。

電撃を喰らわせたかったけどそんな事をしたらターリンの単位を貰えなくなってしまうから必死に我慢したっちゃ。





今日はフェラチオをさせられたっっちゃ。  
うちの体を触る時の先生の  
スポンの股間は何時もち張ち切れ  
んばかりにパンパンに膨らんで  
いたっっちゃ。

欲望の詰まったペニスを黙って  
うちの眼前に差し出  
眼で「しゃぶれー」と命令してんっっちゃ。



「もつと奥まで啜えんかー  
おまえはワシのオナホ代わり  
なんだよ！」

激しく目を揺らしていかの鼻でドロドロとした口の薄汚れた  
欲望を思っ様に吐き出したっっちゃ。

うちが口を緩め亀頭を啜えゆっくりと飲み込んで  
行くっつとした処、  
先生は手で頭を無理やり押さえて付け一気に喉奥へ  
へとペニスを突き込んで来たっっちゃ。





其れからは毎日、先生の精液処理をさせられたっっちゃ。  
時と場所もお構い無しに学校にいる時は何時でも  
欲望の赴くままあらゆる場所でオナホ代わりを  
させられたっっちゃ。

精力絶倫の先生は日に何度もおしゃぶりを要求して来て、  
うちの胃袋には常に精液が溜まり、  
しのびから「息が生臭い」と言われてしまったっっちゃ。

先生の性欲は留まる事を知らず、

うちの恥ずかしい処の臭いを嗅ぎたがって執拗に触って来るっちゃ。

おトイレで小用を済ませた後のオマンコを嘗め回し尿道に残っている

僅かな残尿を舌で掬い舐め捕って、

うちにその味の詳しく説明して聞かせろっちゃ。

うちの虎縞ビキニにはどれにも先生の唾液が染込んで  
シミが出来、異臭を放っていたけど洗う事を許され  
なかつたっちゃ。



フルマにも同様に先生の臭い付けがされたっちゃ。  
授業前に呼び出されドロドロの濃い精液を  
フルマを履いたお尻に向けて射精して  
其れを染込ませたまま体育授業を受けさせられるっちゃ。

イカ臭い臭いがターリンに気付かれないか心配でつちは気が気で無いのよ、  
先生はそんなつちの姿を校舎の窓からニヤニヤしながら見ているっちゃ。

先生の行動は徐々に大胆になって来てうちの心配は口口口口に高まるのっっちゃ。  
今日は下着を獲られ直接ペニスをオマンコに擦り付けるオマ  
と言いつのをさせられたのっっちゃ。  
うちの股間から先生のペニスが顔を覗かせて  
出だり引っ込んだり・・・

亀頭の傘が勃起したウリに引っかかり弾かれる度に快感が電気になって  
全身を走りつちの角を刺激するのっっちゃ。  
うちの快感中枢は角の根元にあるのっっちゃ、こいつを刺激されると脳の感情野に大きく影響するの  
子供の時とつちちゃんから教えて貰ったのっっちゃがどつ言いつ事だのっっちゃ・・・



素又をした先生はうちの部屋に射撃してそのままパンツを履かせてその日一回授業を受けさせたっつゃ。

お尻一面に塗られた精液の乾いた臭いが体中に染み付いて鼻から脳へと流れ込み体の芯から刺激され、どうしようもない股間の疼きが治まら無いっつゃ。うちの体おかしくなって来たっつゃ...

その日の放課後

うちは意を決し先生のアパートに押しかけたのちや。  
この体の疼きを止めるにはSEXしか無いと判っていただけのちや。  
でもターリンは誘っても乗って来なかつたのちや。  
後はもう……

先生のアパートは想像通り万年床がひかれた薄汚い部屋ちや。  
うちはコロでターリン以外の男に体の全てを許してしまつちや、  
浅ましい快感に溺れそつな自分の体を哀れで憎らしく思いながらも  
おねだりする様に薄暗がりの中白いお尻を自ら差し出したのちや。



先生とのSEXはとても激しいものだったっちゃ。  
最後の一線を越えた先生はこれまで以上に  
執拗にうちの体を求め負ったっちゃ。  
膣の奥深くに打ち込まれる熱い肉棒は  
彼の歪み鬱屈した欲望そのもの  
のよっぴに感じたっちゃ。

その獣の様な交措にうちも応え、彼の欲棒に肉褰をねっとり絡ませ、  
ドロドロと煮えたぎる臭く汚らしい欲望の塊を膣奥深く迎え様と  
きつく締め上げ射精を促すその刹那、

獣貞立ち込める狭い部屋に二匹の感極まった歓喜が響き渡ったっちゃ。



先生は次の日からは学校でも  
当然の様に交わりを求めて  
来たっっちゃ。

最後の一線を越え歯止めが利かなくなった  
己の欲望を吐き出す様に乱暴に  
腰を打ち付けて来る、  
そんな自分勝手な腰使いに併せつちは  
無意識に腰を打ち返していたっっちゃ。

突然子宮口に熱い飛沫が掛かり  
我に返ったつちは  
体内に注ぎ込まれる多量の精液を  
残さず飲み干きつと子宮が激しく  
収縮しているのを感じながら  
絶頂を迎えていたっっちゃ。

日が暮れた教室の中、

「はーはー……」

二人の息使いだけが聞こえる

お腹に当てた手の平に精液で満たされ

重くなった子宮が熱く

感じられたっちゃ。

とうちゃんの話ではうち等と地球人とは

受精しにくく妊娠する確立は非常に低いらしい

そんな事を考えていたら一瞬ターリンの顔が浮かんで消えたっちゃ。

うちの方から体を求めてしまった手前  
先生との交わりを拒み辛くなってしまうた  
つちゃ。

もちろんダーリンの単位を優遇してせうら  
約束は守ってくれているが、  
今まで以上にねちっこく求めて来るようになった  
なつたちゃ。



うちへの扱いきも最初の頃とは違ってより深い快感を  
与える様にうちの性感帯を探し出しまじく集中して  
突き上げる様な膣使いちゃ・・・  
最後は亀頭を子宮口に擦り付けて思い切り中出し  
するつちゃ。

うちの子宮は常に先生の精液に満たされているつちゃ。

うちの体の穴全てを犯さつて  
保険医のサクラが居ないのを見計らって  
保健室のベッドでうちのアナルを開発  
しよつとすまっつちゃ。  
時間を掛けゆつくりと揉み解し圧し広げら  
れてゆく穴、下半身が甘く痺れ始めたつちゃ。

アナルを割り開きペニスが直腸深く挿入される感覚は  
排泄時のそれに似た感覚、太いウ○チが肛門を限界  
まで押し広げ擦り上げられる得も言わぬ排泄感が  
延々と続く快感にうちは夢中になって何度も  
絶頂を迎えたつちゃ。

体育授業後の汗臭い体臭を嗅ぎ興奮した先生は  
何時も以上にしつこく求めて来て、  
次の時間の始業へルも耳に入らない様子で  
授業をサボって抱かれ50分間  
何度も何度も中出しされたっちゃ。

ターリンはうちが居なかつた事も事も気にせず  
自習授業になった事を喜んでいたらっちゃが、  
うちが先生に抱かれていた事を知ったら怒るっちゃっ  
うちの不貞は許されることだっちゃか？

うちのダーリンへの想いは身も変わらないうちじゃ。  
どんなに体が汚されようとも  
この気持は揺らがない。  
きつ信じているうちじゃ。

でも最近感じる一抹の不安は何だっっちゃ？  
うちとダーリンの心の繋がりより  
先生との体の交わりの方が充足感が大きく  
なっつてきているうちじゃ。

# 男子便所

男子トイレで交棒中に偶然ダーリン達が用足しに入らうって来たっっちゃ。  
扉一枚隔てた先にまだ触れたことのない愛しいダーリンのペニスがあるのに  
うちのオマンコは先生のチンコを美味しそうに深々と啜え込んでいるっっちゃ。

今扉を開けられたらとぎえるだけで  
うちの興奮は高まりペニスを包み込む  
肉壁は更に奥へと導くよつにきつく  
纏わり付き扱き上げるっっちゃ。  
ダーリン達の排尿音を聞きながら  
うちはこれまでに無い深い絶頂感  
に襲われ失禁しながら果てるたっっちゃ。

うちの中で何が弾けた気がしたっちゃ。  
これまでうちは心と心繋がついていれば、  
何をされても平気だと考えていたっちゃ。

でもダーリンを想う  
気持とは裏腹にうちの体は  
先生の太く逞しいペニスを  
欲しがりどうしようもなく  
体の芯が熱く火照り疼くっちゃ。



吹っ切れたうちはダーリンの単位の事とは別だ  
先生との援交契約を結んだっちゃ。

今日から学校では只の生徒と教師の関係、  
校外では金銭関係無しの肉体関係を持つ事になっ  
たっちゃ。

ラブホテルに誘った先生は今までと違い妙に優しい  
かった、まるで恋人に接するみたいだっちゃ。

学校での性交渉が無くなったせいで  
一回の行為にかける内容が濃くなっていったちゃ。  
彼の給料では週2回のラブホ通いが精一杯、  
限られた時間で溜りに溜った性欲を発散するのは大変だったちゃ。

時間延長一時間、ダーリンに黙ってお泊りした事も  
あったちゃ。

彼の止まる事を知らない精力をうちは全身で受け止め  
吐き出される精液は残さず子宮が飲み込んだっちゃ



先生が宿直の日には彼に抱かれなくて  
遂にダーリンに嘘まで吐いて外泊をしたっちゃ。

寝る間も惜しんで何度も抱き合っ  
たの体を覚えてるよって  
朝まで抱き合ってたっちゃ。

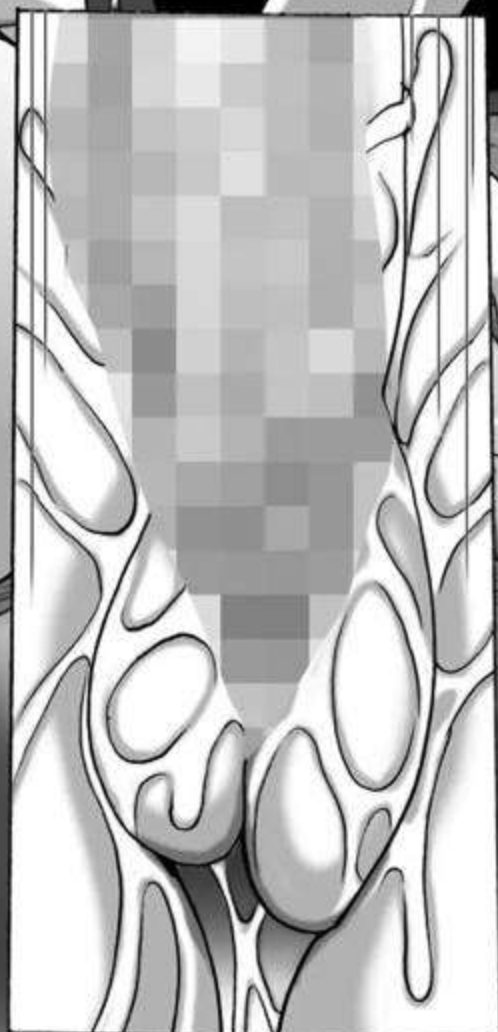



うちの体はもう彼無しでは  
居られないようになって  
しまっただっちゃ。

最近彼の部屋に泊まることが多くなつて来たっちゃ。  
彼の体臭が籠る狭く薄汚い部屋がうちには相応しいっちゃ。



薄い壁越しに  
隣の話し声が聞こえる様な  
空アパートに響く二人の  
腰を打付け合う湿った音、  
唾液と汗と二人の愛液が  
混じり合った嘔せ返る臭い  
がたち込めるこの部屋が  
うちの居場所だっちゃ。





うちはダーリンの家を出て先生の部屋で同棲をはじめたっちゃ。  
始めは肉欲だけの関係だった二人が、  
今では離れられない程に強く求め合っているっちゃ。

体の相性が心を打ち負かし  
うちとダーリンを引き離したっちゃ。  
今うちの全ては体を揺さ振り突き上げ打ち込まれる  
太く逞しいペニスに支配されてしまったっちゃ。



オマンコから溢れ滴る彼の精液、  
もっどれだけ注ぎ込まれたっっちゃ？  
本当に妊娠しないっっちゃか？

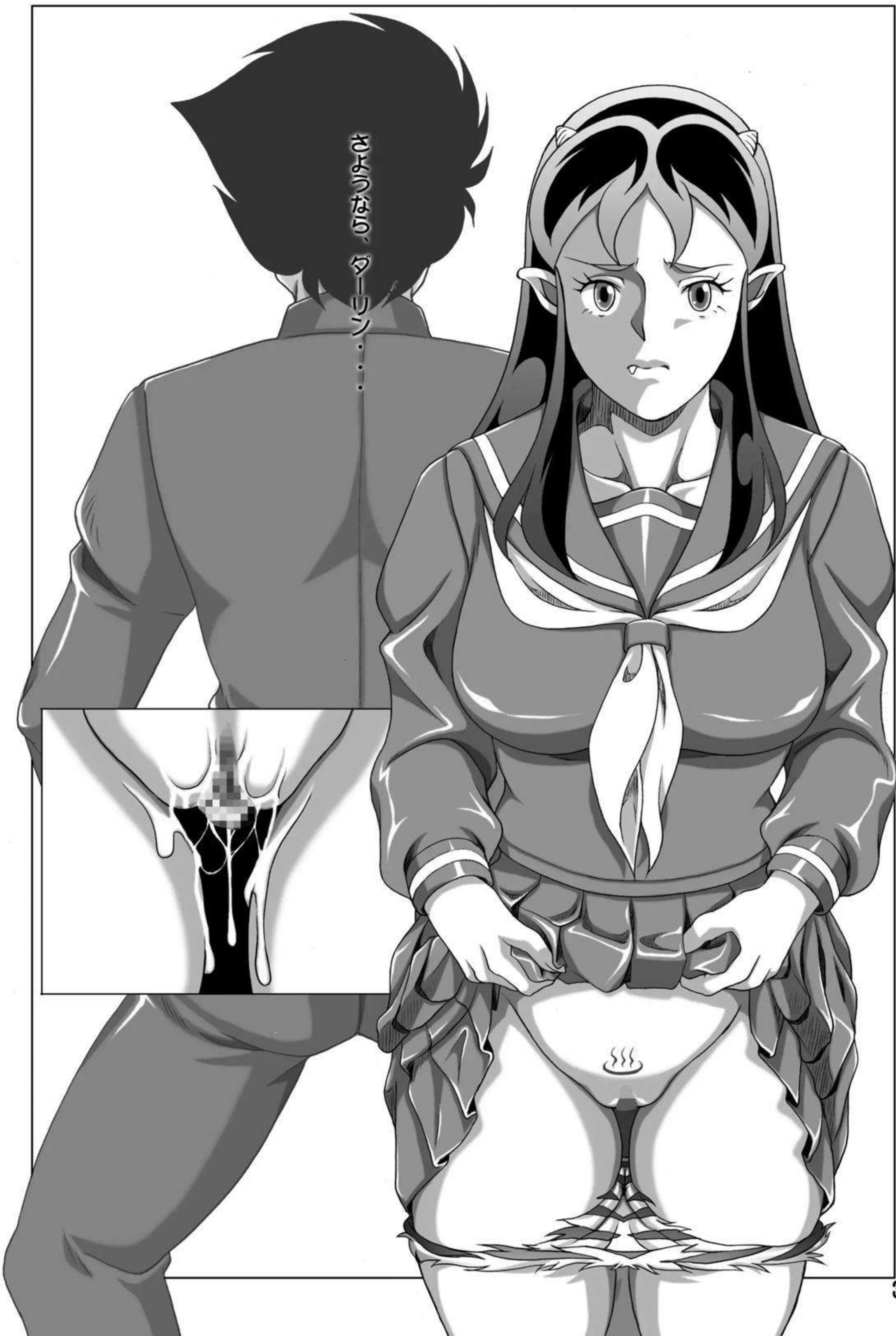
そんなの嫌だっっちゃ！  
うちは欲しいちゃ  
この男の赤ちゃんを...



もっどもっど  
一杯中出して欲しいっっちゃ。  
子宮を満たして  
子種で溺れさせて欲しいっっちゃ。

其れが  
うちの望み  
うちの思える男だっっちゃ。

さよなら、ダーリン……

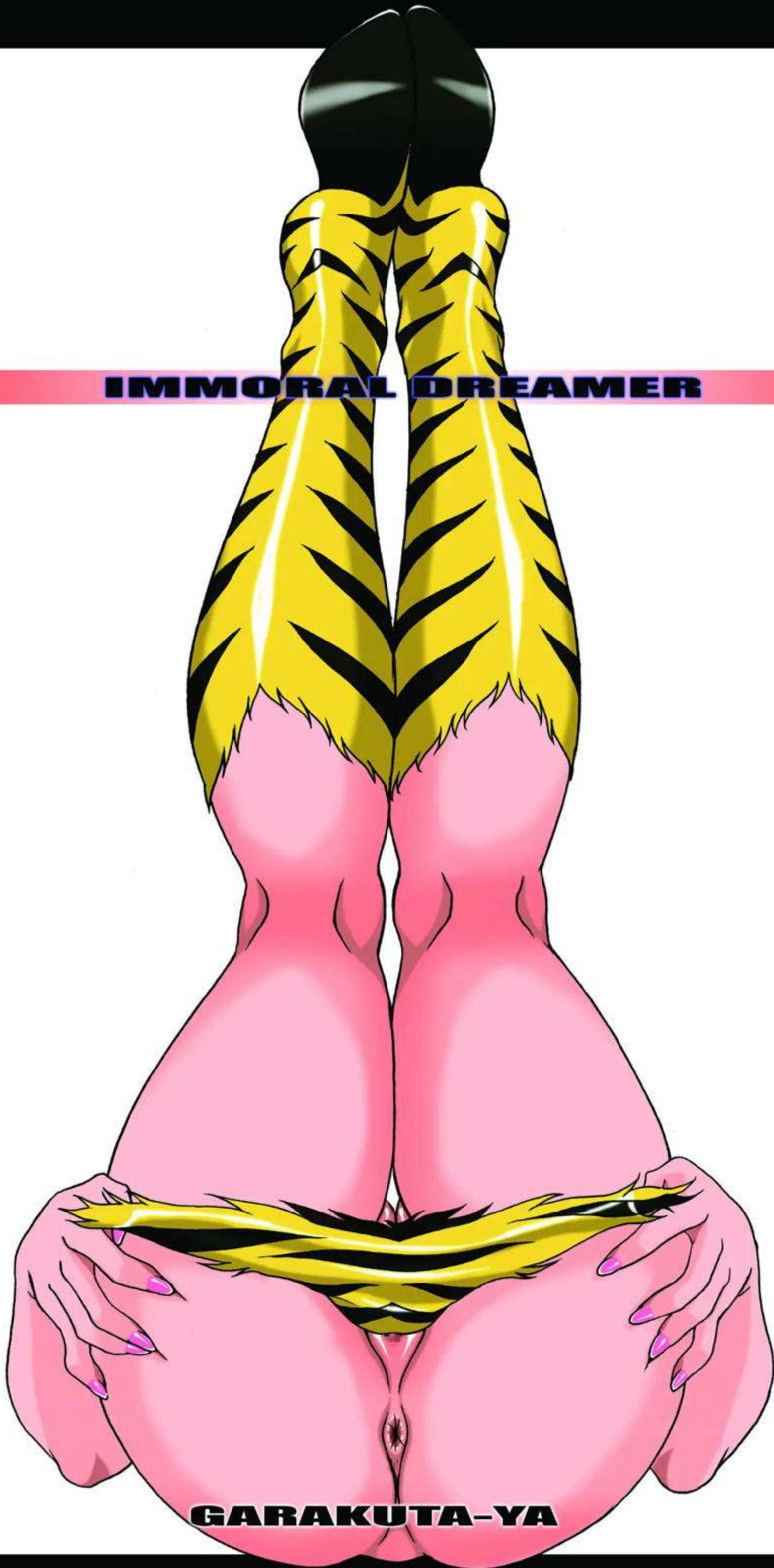




祝御糖妊



**IMMORAL DREAMER**



**GARAKUTA-YA**

